

山形県立農業大学校

同窓会だより

第3号

平成13年 9月 5日
 山形県立農業大学校同窓会
 新庄市大字角沢1366
 TEL. 0233-22-1527
 FAX. 0233-23-3119

同窓会活動と会員の連携

同窓会長 津藤 次雄 (第十三期生)



近年の異常気象のため、同窓生の皆様には農産物の管理等で何かと御苦労のことと存じます。

農業大学校も幾多の名称変更がありました。平成十六年に創立五十周年を迎えるため、昨年実行委員会を立ち上げ、その準備に取り組んでいるところで。今後の絶大な御協力をよろしく願います。

さて、同窓会の活動としては、特に農業大学校との連携を密にするため、農大祭(十一月三日)に協力し、例年同窓生の農産物販売コーナーを設け好評を得ています。また、平成十一年には山形女子短期大学の秋元千鶴子先生の講演会、平成十二年にはYBCの秋山裕靖アナウンサーによるトークショーを実施してきました。

さらには、平成十二年に開催された鶴岡田川地区同窓会に副校長とともに出席し、支部活動への支援を行ってまいりました。今後とも支部活動には会として一層の支援を図ってまいります。

農業大学校は山形県における農業後継者の唯一の教育機関であり、その充実に努力を重ねています。学生募集をはじめ、体験学習の受け入れ等も会員の大きな役割でありますので、皆様方の御支援、御協力をよろしく願います。



そしていま

農業大学校長 藤田 靖久



学生たちとそれを囲む職員とともに子弟同行の道を歩み始めて五ヶ月、さすが農大などと感心させられる場面が多い。一例を上げればラジコンヘリの免許取得の取り組みである。本年は二年生五十一名中三十八名取得希望があり、シミュレーターによる演習からヘリによる本練習に移る段階で二十名に絞らざるを得なかったが、最終的には二十名全員が合格という快挙であった。これも夜遅くまでの演習、土日、夏休みを返上しての必死の本練習、全員の相互理解のもと指導にあたった職員、スカイテックの献身的な働きのおかげである。

又、県内を中心に各地できらりと光る活躍をしておられる多くの同窓の方々の中から、折に触れてご講演を頂いたり、学生達の体験実習で手

厚いご指導を頂いている。そんな環境の中、学生たちは屈託のない学生生活をおくっているようである。夜七時ともなると夕食を終えた学生たちが職員室に集まってきてコーヒーを飲みながらソファで団欒しており、傍らで、先生方はあまり口を差し挟まないで暖かく見守っている。そんな雰囲気は何時まで大事にして欲しいと思う。

平成十六年は五十周年という大きな節目である。本校は時代の要請の中で多くの変遷をたどってきたこともあり、同窓生全体をつらぬく求心力を保って行くためにはそれ相応の工夫が必要だろうが、ほとんどの方が県内に在任しておられ学生や職員にとっては心強い限りである。二世が入校する時代になった今、同期の枠を越えて集い、今まで以上に現在の農大に触れていただき、ご助言、ご指導をお願いする次第である。

会員から



消費者とのふれあい



鶴岡市布目
佐藤 妙子 (第15期生)

六月に、鶴岡市と農協のバックアップで直売所「しゃきと」を開店しました。四季に応じた新鮮な野菜、果物、加工品などが販売され、予想以上に市民に好評を得て、メンバーそれぞれがはりきっているところです。

私自身も加工場を作り、二月に保健所の営業許可をとりました。漬物、赤飯、枝豆ごはんなどを販売しています。品質表示の仕方、衛生面への気配り、消費者の嗜好の動向等々、勉強しなければならぬことが山積みです。

農業経営研究所を卒業して三十一年。直売で金持ちになるには程遠い楽しい人生です。

21世紀型農業



天童市貫津
結城 秀美 (第37期生)

養液栽培(TCI21)で、トマトを作り始めて六年になります。毎年が勉強の連続で、納得のいくトマトが栽培できないのが、今の現状です。私が大学を卒業して十年が過ぎ、時代は二十一世紀となりました。今の私の農業経営では、二十一世紀の農業を乗り切るの、かなり難しいと思うので、これからは今までのよりも、もっと積極的に農業というものを考え、色々な情報を吸収し、自分なりに二十一世紀型農業を確立していきたいと思っています。

0に近いプラスからゼロ



新庄市十日町
竹田 美津樹 (第45期生)

私は、農業大学校、若者園芸実践塾で施設園芸について

学び、今年の春からトルコギキョウの栽培を始め、八月中旬に出荷が終わりました。園芸塾でお世話になった農家の方々、農大の先生、花き部会の皆さん、様々な人たちの力を借りて、ここまでできました。花き栽培をはじめめるにあたって、最初の知識はゼロに近いプラスでした。でも、今はたくさんの人たちのおかげでプラスになりました。収入の方はマイナスになりそうな気がして恐いですが、これからも一生懸命がんばりたいです。



お知らせ

鶴岡田川地区同窓会
昨年の12月8日に鶴岡田川地区の同窓会を開催しました。新会員も多数参加し、交流を深めました。

創立50周年記念事業

設立総会

2月22日に創立50周年記念事業設立総会を開催し、平成16年度の記念事業実施に向け、第一歩を踏み出しました。

飯豊OB会

「飯豊緑風会」発足

6月8日に12名が会員となり、「飯豊緑風会」を設立、飯豊町農業振興の中核として、今後の活動に期待が寄せられています。

ゴルフ大会

10月27日(土)に県民ゴルフ場(舟形町)で「同窓会長杯ゴルフコンペ」を開催します。参加希望の方は今田事務局長まで問い合わせ下さい。

農大祭・トークショー

11月3日(文化の日)に農大祭が開催されます。同窓会コーナーでは同窓生の作った農産物・加工品を販売します。また、農大祭に協賛し、山形県内で活躍するアナウンサーによる「トークショー」も行われます。

新庄・最上地区同窓会

12月下旬に新庄・最上地区の同窓会を開催する予定です。会員数約900人、地元同窓会の活性化を図ります。

同期会開催へ助成金

同期会を開催する場合、助

成金として5千円を支給します。申し込みは同窓会事務局へ。

02333(2)1527

平成14年度

農業大学校学生募集

募集人員 50名(推薦、一般入校あわせて)

修業年限 2年

応募資格 高校卒業又は来春卒業見込みの方

出願期間

推薦入校 平成13年10月22日(月)～11月8日(木)

一般入校 平成14年1月10日(木)～1月24日(木)

試験日

推薦入校 平成13年11月16日(金)

一般入校 平成14年2月8日(金)

※問い合わせは県立農業大学校へ。

02333(2)1527

FAX 02333(2)3119

ホームページ

http://www.agri.pref.yamagata.jp/ynodai

E-mail ynodai@crestloc.ne.jp

